

人の心に響く、光の情感を追求 プロフェッショナルから受ける絶大な支持

株式会社ウシオスペックス

店舗やレストランなどにおいて、お客様に上質で快適な空間を提供するのに欠かせないのが、日本のものづくりの「こだわり」を貫いた「照明器具」と、その使い方としての「照明デザイン」。「快適性」と「効率」の両立を追求して、世界中の建築家やインテリアデザイナーたちを魅了し、創業以来40年にわたりプロフェッショナル向け照明器具の最先端を突き進んでいるのが、ウシオスペックスであり、同社が開発した「ModuleX」である。



多様な「光の効果」を「機能の組み合わせ」で実現するModuleXブランド

テクノロジーと テクニックの融合

ウシオスペックスの入り口のドアを開けた途端、質感のある柔らかな光をまとった生き生きとした花が、目に飛び込んでくる。「お客様のための『おもてなしの花』と呼んでいます。当社の照明によって花の美しさを最大限に引き出すことで、当社に足を運んでいただいたお客様に、世界トップグレードの照明器具を提供する私たちの考えを、的確にお伝えする大切なツールとしての役割を果たしています」
(嵯道悟朗社長)

ウシオスペックスは社名からわかるように、産業用ランプで世界トップメーカーのウシオ電機のテクノロジーを背景に持つ会社。自動車のヘッドランプやコピー機の光源として使用されていたハロゲンランプを、室内の空間照明に転用することを目的に1973（昭和48）年に設立された。

「当社は、ウシオ電機が培ってきた工業系の技術、いわゆる「テク

めるさまざまなシーンにおいて、人々の心に響く「プロフェッショナル・ライティング」を初めて提供できるようになったのです」

6シリーズ、1万種類の ModuleXブランド

40年にわたる歴史を持つウシオスペックスが、「ModuleX」というブランド名で提供している機能照明器具は、照明の効果の機能とサイズを体系化した6つのシリーズ、約1万種類によって構成されている。それというのも、お客様の求める快適で効果の高い環境を、お客様に合わせて1つひとつつくり出していくことが、ModuleXブランドの使命だと考えているからだ。

さらに、「設置したライティングにご満足していただくのはあたりまえ。時間がたつて、お客様の空間や環境が変わったときに、ライティングの効果もそれに合わせて変えていく必要があります。そこで当社では、設計・製造段階から質と効率の両方を追求し、例えばいくつものフィルターをご用意することで、光質の変換を可能にし、さまざまな変化に対応できるようにしているのです」

例えば、ModuleXは設置

日本人のものづくりを 世界に発信

後にいつでも光の効果を変換できるよう、取付装置と照明器具本体とを分離できるようにしている。同社独自のこの技術も、照明を利用する顧客への心づかいに加え、設計・製造とそれを使いこなすテクニックがともに高水準で、かつ日々磨かれていくからこそ、実現が可能となっているのだ。

人の心に響く光の情感を追求してきたウシオスペックスだけに、近年のLED活用について、「エネルギー効率のみを重視して、単にLEDを並べ、グレア（まぶしさ）を減らす努力を怠ったために、かつての裸電球を点灯したのと同じような状況になっているのではないか」と指摘する。エンドユーザーにエコや省エネの名のもとに、効果を妥協させてしまっており、使うエ



設置した後でいつでも光の効果を変換できるように、取付装置と照明器具本体はあらかじめ分離可能な構造になっている

ネルギーを減らすことと照明の優れた効果を両立することがかすんでしまっているというのだ。同社の製品は安全性や放熱設計にこだわりながら、LED照明器具でありながらもグレア（まぶしさ）を防ぎ、美しい光学的に制御された光だけを放つことができる。だから「快適性」と「効率」を両立した同社の製品には、海外の高級ブランドのデザイナーたちも「これがLEDなのか」と驚きを隠さないのだ。

昨年4月、同社はその力を海外でも展開するため、シンガポールに現地法人を立ち上げた。アセアン諸国からインドまでの広いエリアをカバーしており、すでに、著名な美術館や高級コンドミニアムの照明を受注している。そして、5月には、米州での事業開拓にも乗り出した。「3年以内に、日本人なら誰もが知っている美術館や博物館、そして一流ホテルなどに、さら

ノロジーに、もう1つの技術を融合させています。それが、ミュージカルの本場・ブロードウェイで光の使い方を学んできた人たちによる舞台照明の技術、いわゆる「テクニク」です。その2つを融合させながら光の情感を追求することで、お客様が求



嵯道悟朗代表取締役兼社長執行役員

に多くのご採用事例を増やしていきたいと考えています。そして、その実績を今度は日本にフィードバックすることで、国内の潜在市場をさらに喚起していきたいです」

テクニクとテクノロジーの融合で光の情感を自在に演出する世界で唯一の会社、ウシオスペックス。そして、同社のためまね技術革新と、その使い方のテクニクの研鑽が融合し、生み出されたModuleX。ModuleXブランドのさらなる進化によって、今後、その強みがいかんなく発揮されるのはまちがいない。

会社概要

設立 1973（昭和48）年
代表者 嵯道悟朗
所在地 東京都葛飾区堀切
1-20-19
資本金 1億5700万円
従業員数 165人
事業内容 照明器具・光学器具の製造、販売、輸出、輸入など
（千葉銀行取引店 金町支店）



シンガポールオフィス／ModuleX LIGHTING SOLUTIONS (SINGAPORE) Pte.Ltd.